

NO.32 R4.5.16 実践フィールド校花里小 岡田

【岡田のおもいつ記】

「積極的な活用」から「効果的な活用」へ

昨年度までは GIGA スクール構想の一つとして導入された一人一台端末などの積極的な活用を目的に活動してきました。そして、ICT 機器の得意な部分や苦手な部分を、体験を通して感じることができたのではないでしょうか。

さて、今年度は「効果的な活用」を目指していきたいと思います。「効果的な活用」とは、過去の ICT 活用通信でも触れているように教科の本質に迫る活用であったり、教科の見方・考え方に則した活用の仕方だったりと考えます。しかし、「はたしてこの活用の仕方はいいのか?」と迷い、活用に消極的になってしまうのも本末転倒な気がします。そんな時は「効果的な活用」を「一人一人がよりよく学ぶための活用」と捉え実践を行うことをお勧めします。ICT機器と教科や単元・題材には相性があります。その時 ICT を活用することで「子どもの学び」の質を高めたり、時間を確保したりすることが「効果的な活用」につながっていると考えます。「令和の日本型学校教育」を成立させるためには ICT の活用が不可欠です。ICT を活用することでこれからの時代に必要とされている「情報活用能力」の素地を養うことができます。情報活用能力を養いつつ、「効果的な活用」を紹介していきたいです。

【ICT 質問箱】 | #児童が操作できるカード | #グループ化

新コーナーが始まりました。その名も「ICT 質問箱」。このコーナーでは、日頃 ICT を活用していく中で、「これってどうやるの?」「こんなことできるの?」「こういうことをしたいけどどの機能を使えばいいの?」など様々な疑問があると思います。そんな疑問や質問にできるだけこたえていきたいと思います。忙しい方は、#以下を見ていただき、興味があったら読んでください。



「MetaMoji ClassRoom」でノートを配布するとき、児童が操作できるカードをつくりたいんだけど…

できます。ノートを作成しているときに右側に「基本レイヤー」と「個別レイヤー」を切り替える場所 (①) があるので、そこをタップすると配布後児童が操作できる図形や写真を貼り付けられます。





その動かす画像に色の枠を付けて、同時に動かすには?

児童が操作できる画像と枠を同時に選択し、「その他」(②)の中から「<u>グループ化</u>」(③)を選べば OK です。





☆気になる実践は…次の ICT 通信33で紹介する予定です。お楽しみに!